

大成ラミック株式会社 心の健康づくり計画

☆メンタルヘルスケア体制について

昨今、社会的にメンタルヘルスへの関心が高まる中、当社においてもメンタルヘルスに関する取り組みは重要課題と位置付けています。2013年からは、その取り組みをより一層強化するため社外専門化と連携し、当社および子会社で働く全社員を対象にストレスチェックを実施、社内外での相談窓口の設置やセルフケア研修、ラインケア研修等、多方面からメンタルヘルスをサポートする体制を整え、運用しています。

☆心の健康づくり計画

(1) 目的

厚生労働省が定める「労働者の心の健康の保持増進のための指針」に基づき、当社における『心の健康づくり計画』を定め、社員の心身両面にわたる健康を目指す。

(2) 長期目標

1. 社員全員が心の健康問題について理解し、心の健康づくりにおけるそれぞれの役割を果たせるようになる。
2. 円滑なコミュニケーションの推進により活気ある職場づくりを行う。
3. 社員全員の職場環境による心の健康問題を発生させない。

(3) 年次目標

1. 社員全員が心の健康問題について理解する。
2. 外部機関と事業場内メンタルヘルス推進担当者の連携体制を確立する。
3. 全社員に対してストレスチェックを実施し、セルフケア研修の実施を促進する。
4. 職場管理者を対象にラインケア研修を実施し、職場環境の把握・改善を推進する。

(4) 推進体制（4つのケア）

事業場内メンタルヘルス推進担当者、社内カウンセラー、産業医、保健師、外部機関等によるサポートを中心に、一次～三次まで段階的に予防策を策定し運用する。

☆個人のプライバシーへの配慮

ストレスチェックの実施にあたっては、個人のプライバシー保護に留意する。また、社内外を問わず、個人情報の取り扱いについては関連する法令を順守し、本人の同意がない限り他に漏らさないものとする。